



2019年7月号
第9号

地域支え合い推進員だより

◆ 安田区での『災害時避難行動要支援者支援制度への取り組み』をご紹介します ◆

令和元年7月7日（日）、安田区で行われた防災訓練に参加しました。安田区では3年前から高齢者などの災害時避難行動要支援者への取り組みを行っています。要支援者として個人情報提供に同意された方を地図で表し、ご近所の方が安否確認員となり災害時に自宅まで安否確認に行ったり、一緒に避難所である地区の会館まで避難したりする仕組みを作り、毎年地区の防災訓練で有事の際の動きを確認しています。当日は、防災訓練の後に子ども会が中心となって災害米や豚汁の炊き出しを行い、参加された方々で試食しました。

災害時避難行動要支援者への支援の仕組み作りは、災害時の避難の方法を考えるだけでなく、日頃からご近所同士が気遣い合えるつながり作りを考えるきっかけとしても地域で役立たせていただきたいものです。

安田区は、小牧市の中で先駆的に取り組んでいる区として注目されています。このように、区ごとに配布されている要支援者台帳をどう活用していったら良いかや、改めて災害時避難行動要支援者制度の内容について詳しく知りたいという地域のみなさま、是非、小牧市社会福祉協議会 地域支え合い推進員までお問合せください。



↑ 安否確認員が要支援者宅へ



↑ 一緒に避難所まで誘導



↑ 無事ですのメッセージ



↑ 安否確認を終え避難所へ



↑ 区長さんへ報告



↑ 災害対策本部へ結果報告

◆ 三ツ瀨学区コミュニティ推進協議会福祉部会 ◆
『健康応援講座とこまき山体操体験』が開催されました。

令和元年7月7日(日)、三ツ瀨小学校体育館にて、三ツ瀨学区コミュニティ推進協議会福祉部会のイベント、「健康応援講座とこまき山体操体験」が開催されました。子どもさんから年配の方まで誰でも楽しめるよう、第一部では「元気っこ集まれ～元気チェック」として、子どもさんの姿勢指導や体力チェックが行われました。また、第二部では、小牧市のマスコットキャラクターこまき山も登場し、参加者全員で、「こまき山体操」を行いました。講師は、小牧市リハビリテーション連絡会の理学療法士の先生です。参加者全員で体育館全体に広がり、大きな輪になって四股踏みなど相撲の型で体を動かしました。200名を超える方々が参加され交流を深めました。



→ 日向ほっこのみなさん
介護予防ボランティア




← 大きな輪になって
みんなで四股踏み



地域支え合い推進員とは？

年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるような、支え合いのまちづくりをサポートする専門職です。例えば、地域におけるボランティア活動等の立ち上げや担い手の養成、地域の活動を充実させるための仕組みづくりや、必要なつながりづくりに取り組みます。ぜひお声がけください！



 小牧市社会福祉協議会 地域福祉課
〒485-0041 小牧市小牧五丁目 407 番地
☎ 65-7051

